

教育支援センター「ほっとる～む」を紹介します！

伊勢崎市教育研究所 ☎ 0270-23-2469

教育支援センター「ほっとる～む」は、不登校の子どもたちが仲間や指導員と様々な活動しながら、エネルギーをたくわえて元気を取り戻し、学校への復帰や社会的自立を目指す教室です。以下に、取組や生活の様子等について紹介します。

「ほっとる～む」における5つの取組



学習のサポート

自学自習を基本にしつつ、自分で学習する計画を作り、自分のペースで学習できるように指導員がサポートしています。

情緒の安定

指導員が子どもに寄り添いながら話を聴いたり、支援したりして、情緒の安定を図るようにしています。



安心できる場所

自信を育む場所

意欲を高める場所

生活リズムの調整

週1回の通室や午前または午後の2時間程度の通室などから、少しずつ生活リズムを整えられるよう、個に応じた対応をしています。

自分で決め、自ら行動し、
自分自身のエネルギーを高める

進路へのサポート

学校と連携し、進路にかかわる情報を共有しながら、進路についての学習を通して一緒に考え、会話しながら個に応じてサポートしています。

達成感を味わえる活動の充実

スポーツ活動や体験活動などにおいて、楽しく協力できる環境を作りコミュニケーションがとれるようにするとともに、達成感を味わえるようにしています。

「ほっとる～む」の1日

開設曜日及び時間 月曜日～金曜日 9:30～15:30

9:30	登室	生活の記録提出、本日の学習予定の決定、朝読書等
10:00	朝の会	日直の決定、朝の挨拶、本日の予定、指導員の話
10:15	学習や活動	個々で決定した学習予定に沿って学習、指導員による個別指導
12:00	昼食	※教室で指導員と共に持参したお弁当等を食べる
13:00	清掃	教室、廊下等の清掃
13:20	学習や活動	スポーツ活動、創作活動、植栽活動、調理実習等
15:00	帰りの会	1日のまとめ、感想等

※ 1日の活動は、子供の実態に応じて変更することもあります。



相談から「ほっとる～む」への入室まで



相談

- ・学校から「ほっとる～む」へ相談
見学や体験を行う前に、学校と「ほっとる～む」で十分に連絡をとることで、その後の活動がスムーズに進みます。
- ・担任等から保護者・子どもに「ほっとる～む」を紹介
学校に配布されているパンフレット（ほっとる～むのしおり）等を利用して説明します。

見学・体験

- ・施設の見学、「ほっとる～む」の説明
目的や1日の流れ、生活のきまり等について話します。
- ・子に応じて半日程度の体験を開始
少しずつ慣れていくために、子供の実態に応じて活動内容を決定します。
- ・学校と「ほっとる～むとの情報交換」
体験の様子を学校側に伝え、学校から子供への指導・支援の様子を聞いて、今後の方向性を検討します（1ヶ月程度、体験の様子を見て正式入室とするか判断します）。

正式入室

- ・入室願い
保護者から学校へ「入学願書」を、学校からは教育研究所へ「入室依頼書」を提出してもらいます。
- ・入室判定会議の実施
体験の様子や学校との連携状況を基に、入室の可否について協議し、決定します。
- ・入室承諾書の発送
入室可となった場合、教育研究所より校長先生宛に発送します。

「ほっとる～む」の連絡先

中部教室 (教育研究所2F)
27-5631

北部教室 (赤堀公民館分館内)
63-1890

東部教室 (あずまダストセンター内)
63-8367

南部教室 (旧豊受幼稚園)
32-0467

なお、通室の指定区域はありません。保護者の送迎の負担を軽減するために、勤務地に近い教室を選ぶこともできます。不明な点や質問等がありましたら、教育研究所（23-2469）までお問い合わせください。